

そらこめ通信

No.23 2012.06発行

日頃より弊社の米をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。心からお礼を申し上げます。
あんなにたくさんあった雪も5月に入るときれいに融けて、今はすっかり初夏の陽気に包まれています。
5月24日から待望の田植えが始まりました。昨年に比べると5日間ほど遅い田植えの開始になりましたが、好天が続いているためか思ったほど作業の遅れが気になりません。田植えは、9日間から10日間ほど同じ作業の繰り返しになります。機械作業なので機械が調子よく動いている間は、オペレーターも支援部隊も休むことができません。精神的にも体力的にも相当きつい作業です。単調な作業による慣れと、疲れから事故を起こしやすくなるのもこの時期…。気を付けたいものです。

先月の「そらこめ通信」にも書きましたが、4月中旬で弊社の販売用のコメが売り切れてしまいました。この後、粳で残してある「ななつぼし」を、下旬ころから試験的に「今摺り米」として販売する予定です。

一般的に、粳の状態では時間が経っても新米と風味があまり変わらないと言われます。弊社もそれらを自分たちの舌で確認するべく、昨年暮れに一部の「ななつぼし」について粳状での保存を決め、倉庫に残していた訳です。田植えの後片付けが終わった後で、昨年末に一度片付けた「粳摺り機」を設置し、粳摺り終了後は等級検査を受けるなど、かなり手間がかかる話ではありますが、真に旨いコメを出荷するのが我々の務め…。だとすれば、全く迷いはありません。「今摺り米」は数に限りがあるため、希望される全てのお客様に行き渡るかわかりませんが、興味のある方で食べてみたいという方は、ぜひご賞味頂き、ついでに批評も頂ければありがたく存じます。



5月19日の「ゆめぴりか」(写真中央)と木村社長～弊社は今年から商工会に加入、この日は商工会総会の日でした



トラクターによる代かきのようす(写真左、中央)と代かき後のゴミさらい(写真右)～5月20日撮影



4月30日の残雪のようす

4月30日の「ゆめぴりか」の育苗ハウス～寒さから苗を守るため保温シートがかかった状態



今年から導入予定の「ラジボー」の試運転のようす(5月22日)～隣の町、秩父別町の農家が作成した手作りのラジボーです



今年も昨年同様に新品種「ゆきさやか」「ゆきがすみ」を作っています(5月10日)

最初に播種した「ななつぼし」(5月10日)



田植えが始まりました(5月24日撮影)

奥の田んぼで戯れていたカモ(5月24日)

田んぼには様々な「生き物」がいます。先日、たまたま見かけた2羽のカモ…。暖かな日差しの中で気持ち良く戯れる姿に思わずシャッターを切っていました。「自然との共生」と言っては大きすぎますが、農業が持つ「力」のようなものを感じた瞬間でした。これからも安全で美味しいお米の生産に努めますので、引き続きご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

インターネットで美味しいお米♪

(株)空知こめ工房 ホームページ

<http://www.sorachi-kome.jp/>

ブログ「生産日誌」更新中です(見て下さいね)



雪がすっかり融けて、連休明けから田起し開始(5月10日撮影)

株主総会のようす(5月11日)